

令和6年度 山形県立遊佐高等学校 学校評価（自己評価・学校運営協議会員評価）

* A:よく当てはまる B:ほぼ当てはまる C:あまり当てはまらない D:まったく当てはまらない

分野（目標）	評価対象項目	自己評価		学校運営協議会員評価項目	評価
1 学校運営全般	(1)教育目標や方針・重点目標等はわかりやすく適切である。	A	A	学校運営全般が適切に行われているか。	A
	(2)学校運営は適切に行われている。	B			
	(3)取り組むべき教育課題に対して改革・改善を進めている。	A			
2 進んで学び、自ら考え、たくましく行動する生徒の育成	(1)基本的な生活習慣（挨拶・服装・時間厳守等）の確立に関してきちんと指導している。	B	A	進んで学び、自ら考え、たくましく行動する生徒の育成は行われているか。	A
	(2)わかる・できる授業を実践し、基礎学力の定着・向上を図っている。	A			
	(3)主体的・対話的で深い学びに繋がる授業の研究・実践を行い、教科指導力の向上を図っている。	A			
	(4)朝読書の活用等、読書活動を推進している。	A			
	(5)支援委員会の機能向上を図り、特別な支援が必要な生徒に適切な教育活動を行っている。	A			
	(6)多様な進路希望に対して、個に応じた指導を行っている。	B			
3 地域貢献の推進	(1)「総合的な探究の時間」「遊佐の自然と文化」など地域の特色を生かした教育活動を進めている。	A	A	地域と連携した教育活動が展開され、地域貢献が行われているか。	A
	(2)インターンシップや企業開拓など進路実現に向けた連携を図っている。	B			
	(3)ボランティア活動の充実に努めている。	A			
	(4)かわら版やホームページ等により教育活動の理解につながる広報活動を行っている。	A			
	(5)教職員は、生徒・保護者・地域住民に対して誠意を持って接している。	A			
4 魅力ある学校づくりへの適切な対応	(1)魅力ある総合学科にする教育活動の実践と研究を行っている。	B	A	魅力ある総合学科に向けた取組みが適切に行われているか。	A
	(2)「産業社会と人間」の取り組みなどキャリア教育の充実に努め、1年次から進路目標の早期確立に努めている。	A			
	(3)学校の特色を踏まえ、学校設定科目の内容充実に努めている。	A			
	(4)1学級規模での特別活動の充実及び学校組織の整備を図っている。	B			

学校運営協議会員の皆さまからいただいたご意見

・適切な学校運営が行われており、生徒が主体的に学んで、行動するという教育が実践されていると思いました。また、遊佐町ならではのテーマに取り組み、改めて町の魅力を再発見できるような活動を通じて、地域とのつながりを深めながら地域貢献活動が行われていると感じました。

これからもより一層、町の誇りとなる高校へと発展していくよう期待しております。

・こんなに、学校の事について先生方、保護者、地域の方、協力隊の方々などが本当に良くしようとやってくれている学校はないと思います。(ただ、保護者の御意見を聞いたりできる機会がもっとあったらなと思います)

小人数を生かして本当に個々に対応してくださっているなと感謝しており、数学がかなり苦手だった息子が簿記を取ったりして、嫌いだった数学も少し克服しているし、美術も今まで以上に興味を持ったり、教科が選べる総合学科についてももっとみなさんに知ってもらいたいなと思います。

やっぱり学校は体調や心の問題、電車など以外は登校するべきと私は思っているので(そう育ってきたので)欠席0は目標として当たり前だと思います。社会に出る為にまず必要な事の中に入ると思うので。

これは、子供とちゃんとやりとりできていれば必要ないのかなと思いますが・・・色々な行事で下校時間がわからず、弁当どうする？迎えどうする？の話になるので、月の予定表に下校時間を付け足して頂けたらありがたいなと思います。今年も一年ありがとうございました。

・先日、先輩と会い、「あの頃、楽しけの」と言われ、嬉しく思いました。先生、生徒、地域との係わりが、大変、重要と思います。遊佐高校に入学し、学んだ事、遊んだ事が、本当に良かったと思われる学校であり続けてほしいです。

・生徒の来校者に対する挨拶はまだ不十分であり、学校の指導が途中である点、そして、その点についての自己評価を「B」としている点は良いと思います。課題が明確になっていけば、それに向けた対策を立てる事ができるので、その点に関しては全く問題はありません。遊佐高は、地域とのつながり

が強い、という強みがあると思うので、それを存分に活かし、よりよい生徒指導につなげてほしいと思います。私も微力を尽くせば、と思います。

・協議員として、CN（コーディネーターの略）として、1年間ありがとうございました。次年度も、取りくんでみたい活動がたくさん生まれた1年間だったので、のびしろもふくめてBとさせて頂きました。引き続き、よろしくお願いします！

・今年度の校長先生や教頭先生は、いい意味でとても革新的で柔軟な先生方でした。魅力化事業に関わる町が採用するコーディネーターへのご理解や協働にも熱心で、遊佐高校がこの1年で、かなり変化したと思います。高校の校長先生が自らインスタやWEBサイトを盛り上げていらっしゃったり、国内外への越境体験への渡航費についても資金繰りや調達など努めてくださいました。正直、異動していただきたくないのですが、人事担当の方はこの要望を受け止めていただきたいです。県立高という性質上、難しいとは思いますが、このような管理職の方々が志なかばにならないように、2～3年で異動という慣習をやめていただきたいです。また、年齢に関係なく、能力と意志ある職員を管理職にする前例もつくっていただきたいです。変革しないと教員不足は解消できません。